

## 再エネ取引のマッチングプラットフォーム 「RE Bridge<sup>®</sup>」需要家会員数が 100 社を突破

デジタルグリッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：豊田祐介、以下「当社」）は、再生可能エネルギー普及のための法人向け電力購入契約（コーポレート PPA）を促進するマッチングプラットフォーム「RE Bridge<sup>®</sup>」を運営しています。  
(<https://www.digitalgrid.com/re-bridge/>)

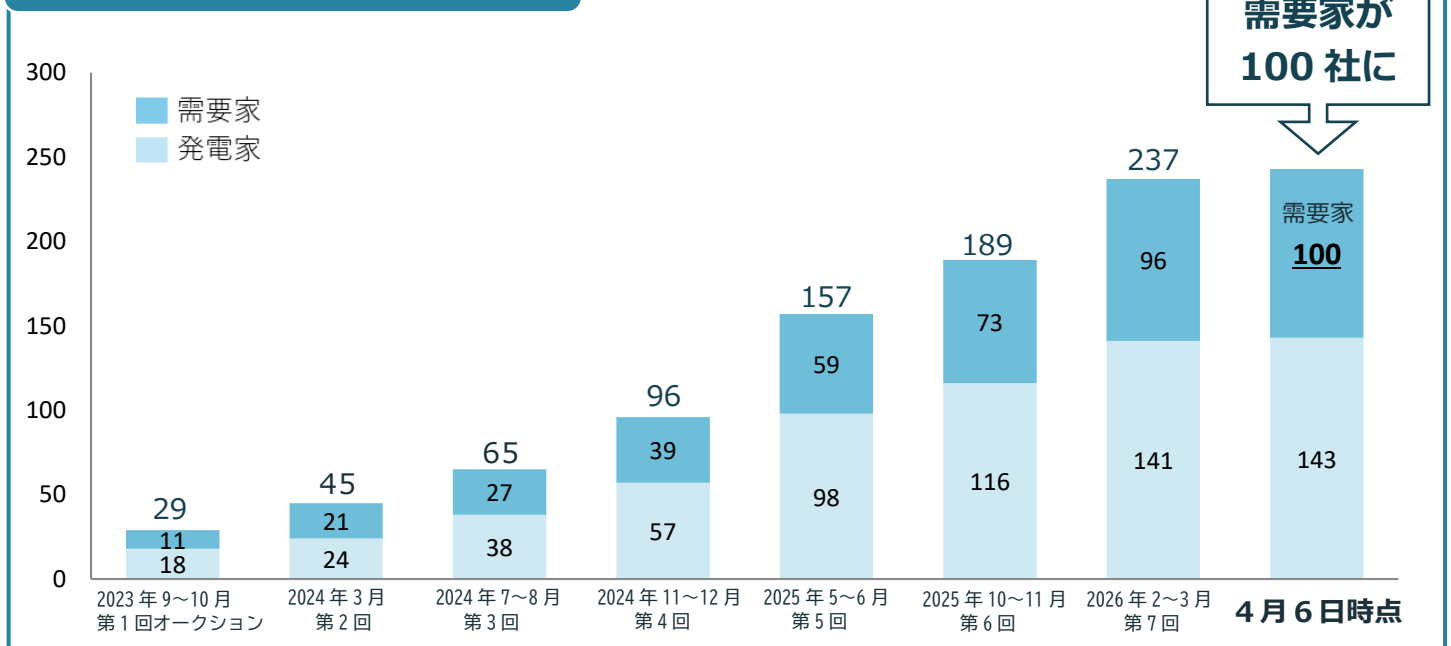
このたび「RE Bridge<sup>®</sup>」に登録している需要家企業の会員数が 100 社を突破しました。  
当社は今後も「RE Bridge<sup>®</sup>」を通じて、再エネの普及促進に努めてまいります。

### 「RE Bridge<sup>®</sup>」とは

オークション形式で、再エネを売りたい「発電家」と、再エネを買いたい「需要家」のマッチング（価格合意形成を踏まえた商談申込）を行うサービス。オークションへの参加は、所定の審査を経た「RE Bridge<sup>®</sup>会員」（入会金・年会費無料）が対象です。



### 「RE Bridge<sup>®</sup>」会員数の推移



## 背景

需要家企業の登録数が増えた背景には、再エネの調達方法を見直す動きの広がりがあります。

2025年10月に、温室効果ガスの排出量算定の国際的な基準である「GHG プロトコル」のスコープ2 ガイダンスについて、算定方法の見直し案が公表されました。これを受けて、企業が今後どのように再エネを調達すべきかを再検討する動きが活発になっています。特に、これまで「FIT 非化石証書」を中心に再エネ調達を行ってきた企業の間で、発電事業者から電力や環境価値を中長期で安定して調達する「オフサイト PPA（電力購入契約）」に関心が広がっています。

### 「RE Bridge®」 のポイント

- ◇数百件にのぼる再エネ発電所の契約希望価格や所在地情報などの詳細情報を掲載しており、多くの需要家企業の皆様に、市況感を把握しながら PPA 調達を検討するうえで活用いただいています。
- ◇当社がこれまで培ってきた発電家との商談・契約交渉サポートの実績を踏まえ、これから PPA 導入を検討している需要家企業にも安心して協議を行うための場を提供しています。

## 会社概要

▶アジア太平洋地域の急成長企業ランキング 2026 入賞 ▶令和7年度 気候変動アクション環境大臣賞

会社名：デジタルグリッド株式会社 (<http://www.digitalgrid.com/>)

代表者：代表取締役社長 CEO 豊田祐介 【東証グロース市場 350A】

設立：2017年10月 資本金：1,204 百万円（1 月末時点）従業員数：95 名（4 月 1 日現在）

所在地：東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂ビル 3 階

事業内容：電力及び環境価値取引プラットフォーム「DGP」運営、分散型電源アグリゲーションサービスの提供